
[それゆけ!!仮面オンドリヤー]

メガネ島

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

「それゆけ！！仮面オンドリヤー」

【Nコード】

N6340A

【作者名】

メガネ島

【あらすじ】

案外武道派だった弟のお話、ってゆうかこんなこととして良いのか？

（前書き）

一応前に書いた「それゆけ！！仮面ソイヤー」に近い感じに書きました。まだまだ甘い所は多いと思いますが、がんばって書きました最後までお読みください。

僕の名前は（一応）仮面オンドリヤー。僕はとっても頭が逝っちゃっている、仮面ソイヤー（僕の兄さん）にとりあえず暇だったので付き合っている。そんな僕の暇つぶしの一日を教えてあげようかな。

『仮面オンドリヤーの兄弟愛という名の暇つぶし』

オンドリヤー

「ねえ兄さん、どうやって立てこもり犯から人質を救出する？」

ソイヤー

「オンドリヤーー！！兄さんじゃないといっているだろう、私の名前はあ。夕日のように真っ赤な信念を持つ男。仮面ソイヤーだと言っているだろう」

オンドリヤー

「ソイヤー兄さんの信念はきつと、深紅な血の色なんだろうね。きつと綺麗だろうなあ」

ソイヤー

「違っうあああああああああ。私の名前に兄さんを付けるなああああああああ！！」

オンドリヤー

「さすがソイヤー兄さん、信念よりも名前が重要なんだね。どちらにしても止めようよ、話が進まないよ。それにこれ以上長引くとソイヤー兄さんの大切な彼女とのデートできないよ？」

ソイヤー

「しつしまたああああああああ。ぐうう仕方ない彼女のためだ、だが家に帰ったら絶対に訂正させてやるからな。首を洗って待ってる。」

オンドリヤー

「はいはい、さて結局どうする?。」

ソイヤー

「ここはお前に任せる。こうゆう時はお前のほうが得意だろう、それに私は待ち合わせ場所に向かう。ヒーローは黙って30分前行動、さらば!!。」

オンドリヤー

「いいの? ワーイ久々だなあ。さてどうし様かなあ、うん…よし!!。【犯人に告ぐ、とりあえず出て来い。さもないと必殺《瞬間移動かめめ波+真空波 拳×100》をお見舞いしちゃうけど、どうする?。」

犯人

「頼む見逃してくれ、私は盗んだ金は病に苦しむ娘の治療費にするつもりだったんだ。頼む!! 絶対に娘を治したら返しにくるから、見逃してくれ(泣き)」

オンドリヤー

「娘さんは何歳?。」

犯人

「今年で10歳だ」

オンドリヤー

「残念だったね、僕は17歳以上の女性は助ける気がないんだ。それじゃあバイバイ。」

犯人の目の前に急にオンドリヤーが現れ、特大かめは 波をぶつ放し。人質お構いなしに真空波 拳100連発を「オラオラオラオラオラオラオラオラオラオラ」と連呼しながら放った。驚くべきことにはば塵も残さない程の攻撃に、何とか原形をとどめた犯人は最後に

犯人

「た、たとえ17歳以上であ、あつたと（ゴフッ）しても。貴様なんぞに嫁にやるかああああああああああああああああああ」

結局みんな馬鹿で変態なのであった

（後書き）

後書 今回は好きな漫画から少しだけパクりました。改善すべきところがあったら是非お教えください。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n6340a/>

[それゆけ!!仮面オンドリヤー]

2010年12月30日20時44分発行